

# 産山発 未来へ

産山村で育った子ども達が明るい未来へ羽ばたいてくれることを願って標題としました。



学園 HP も随時更新中です

## 《学校教育目標》

**ふるさとを誇りとし 夢や目標に向かって 主体的に考え行動する 学園生の育成**

## 令和7年度 新たな産山学園がスタートしました

4月8日(火)に就任式・始業式を行い、令和7年度の産山学園がスタートしました。また、4月9日(水)には、多くの来賓の方をお迎えし、新1年生2名が入学しました。本年度は1～9年生82名(うち1名は「うぶやま遊学(山村留學制度)」による4年生への転入1名)と教職員31名の構成となります。

本学園は、義務教育学校として新たなスタートを切って8年目となります。9年間の義務教育課程をとおして、一人一人の子ども達の夢の実現のため、また、持てる力や可能性を伸ばすために教職員一丸となって子ども達の教育に真摯に取り組んでまいります。

本年度も保護者の皆様の、学校教育へのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 次のような思いを込めて、上記の学校教育目標を定めました

**「ふるさとを誇りとし」** 「うぶやま学」などの体験活動などを通して産山の「人」や「物」や「こと」にふれ、またヒゴタイ交流や「ヒゴタイイングリッシュ」「チャレンジ学習」など産山学園独自の学びを通して、子ども達が産山で学んだことを誇りに思える教育を目指します。

**「夢や目標に向かって」** 産山学園の校訓は「We have a dream」です。5年後、10年後の自分の姿を想像し、夢や目標を持ち、それに向かって努力しようとする心を育てる教育活動を展開していきます。

**「主体的に考え行動する」** 変化の激しい予測困難なこれからの時代を、夢や目標に向かってよりよく生きていくためには、困難な課題に対して、主体的に考え、解決していく力が必要です。すべての教育活動において、「自ら考えて、自ら行動すること」を大切にしたい教育活動を行い、「生きる力」を育てていきたいと考えています。

学校教育目標は、家庭や地域にも共有していただき、共通した思いを持って子ども達を育てていくことで教育効果も上がっていくと考えています。ぜひ、同じ思いで子ども達を見守っていただければ幸いです。

## 新しく7名の職員が着任しました

令和7年度の人事異動により、新たに7名の職員が着任しました。

全員が経験豊富で力のある職員ばかりです。また、一人一人が、地域に根ざした特色ある教育を展開している産山学園で仕事ができることに喜びを感じています。保護者や地域の皆様とさまざまな場ですっきりとお話をさせていただきながら信頼関係を築き、子ども達の成長のために力を尽くしてまいりたいと思います。

私事ですが、校長で着任しました 井 正成 と申します。実家は中山鹿にあり、山鹿小、産山中の卒業生です。20年前に山鹿小と産山小に通算3年間勤務して閉校と開校に立ち会いました。10年前に再び教頭で2年間、産山小に勤務させていただきました。そして今回、校長として3回目の産山村勤務となります。これまでの経験を、生まれ育った産山村の教育や子ども達に還元できるよう、真摯にかつ謙虚な気持ちで勤務させていただきたいと思っています。新しく着任した職員共々どうぞよろしくお願いいたします。